

経営革新支援事例

会議所名：津商工会議所

【企業概要】

事業所名：株式会社ミクニ自動車
業種：自動車整備業（自動車钣金塗装、自動車整備、車両販売、タイヤ等の部品販売）
従業員数：5人
支援内容：車検業務効率化による新サービスの提供に係る計画作成支援

【支援に至った背景～経緯】

自動車業界の現状は、軽度な修理事業者の台頭、カー用品店などの車検や修理事業への進出するなど、競争環境は激化していた。このような状況から当社の課題であった車検業務の改善が必要であると感じ、指定工場の認証を取得し、時短車検の新サービス業提供を検討していた。

【支援の経過】

車検の認知度を上げるため、販促に注力する必要があったことから販促費の一部が補助される小規模事業者持続化補助金に取り組むよう提案。事業計画の策定支援した。また、この取り組みを経営革新計画に落とし込むことで、対外的に信用力を高めることが出来ると取り組みを提案した。

【支援のポイント】

一般的には分業となる自動車整備と钣金塗装を同社内で行い、さらに車検の指定工場の認証を受けるなど、効率化の追求が目的ではなく、顧客満足度を追求した結果だという経営姿勢に感銘を受けました。しかしながらその取り組みは、あまり周知されていなかったことから、広報活動や計画承認等による認知度アップが必要であると考えました。

【支援の効果・成果】

小規模事業者持続化補助金が採択に至った。採択されたことで積極的に販促する機運が高まり、時短車検を売りに販促チラシ作成・配布を前倒しで行い、大きな反響があったことから補助金を使うことなく販路開拓を行った。また、その取り組みをテーマ（車検業務効率化による新サービスの供給）に経営革新計画が承認された。



店舗事務所と修理ブース



店舗正面にある塗装ブース



【支援企業の声】

自社の事業計画の作成をしたいと考えていましたが、なかなか取り組むきっかけがなかったが、ヒアリングした内容をもとに計画の骨子や作成方法をアドバイスしていただいたので、その計画を補助金申請や経営革新計画につなげることができて本当によかった。